

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (86), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown by year (Heisei 31, Reiwa 2, 3, 4).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), and 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns for 評価 (現状, 拡充, etc.) and 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (87), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	88	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	パブリックコメント手続		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課							
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市										
	⑤事業期間	平成18年度 ~			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.15人								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	1,305千円 (うち人件費 1,305千円)									
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)							
(2) 目的	施策目的・展開方向	地方分権の進展に的確に対応するためには、より市民の意見を反映した政策や施策の展開が重要であることから、会議の休日・夜間開催の工夫や、公募市民の登用拡大、インターネットを活用したeモニター制度などにより、政策形成過程全般への市民参加を進めます。			事業目的	全庁統一的なルールでパブリックコメントを行うことにより、市民の市政への参画機会と政策形成過程の公正を確保する。また、重要施策の策定に際し、広く意見を求め施策に反映させる。										
(3) 事業内容	内容	条例の制定改廃その他市の基本的施策の策定過程において、当該施策の案をホームページへの掲載や行政サービスセンター等での閲覧などの方法により広く一般に公表し、当該施策等に対する意見の提出を求める。提出された意見を考慮し、施策に反映させるとともに、提出された意見の概要と当該意見に対する市の考え方を案の公表と同様の方法により公表する。			当該年度執行計画	重要施策の策定にあたって随時実施する。										
		当該年度活動結果指標	意見公募1件当たりの提出意見数	単位	件	想定値	10	実績値								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値						
当該年度	パブリックコメント(意見公募)に対してより多くの意見をいただき施策に反映する。				直接	意見公募1件当たりの提出意見数		件	0	10						
令和3年度	パブリックコメント(意見公募)に対してより多くの意見をいただき施策に反映する。				直接	意見公募1件当たりの提出意見数		件		10						
令和4年度	パブリックコメント(意見公募)に対してより多くの意見をいただき施策に反映する。				直接	意見公募1件当たりの提出意見数		件		10						
(7) 事業実施上の課題と対応	若い世代からの意見が少数であることから、幅広い年齢層が提案しやすい方法を検討するとともに、提出された意見を活用し政策や施策に反映できるよう仕組みづくりを進める必要がある。				代替案検討	○有 ●無										
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			パブリックコメントの実施	0		パブリックコメントの実施	0				パブリックコメントの実施	0			パブリックコメントの実施	0
		予算(決算)額	合計		0	合計		0	合計		0	合計		0		
		補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
	一般財源		0		0		0		0		0		0			
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.25		0.15		0.25		0.25								
	正職員人件費	2,200		1,305		2,175		2,175								
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0								
	臨時職員賃金額	0		0		0		0								
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,200		1,305		2,175		2,175								
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	220千円/件		130.5千円/件													

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	重要施策の策定にあたり、広く市民の声を聴き施策へ反映することができること、政策形成過程において意見公募を行うことにより、情報の共有化と公正が確保されるなど有効な制度である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		市民の意見を反映した政策や施策の展開が必要であることから、広く意見公募を行っている。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (件)	目標値(b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成				
	0	10	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について	
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>			
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
40.68										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	0.77	単位 費用単位 件	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100				

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (89), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for progress status and improvement directions.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and expansion directions).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (90), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for progress status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (91), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status legend at the top.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (93), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 94 課コード 0103 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向, 事業目的
(3) 事業内容: 内容, 当該年度執行計画, 当該年度活動結果指標
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, (5)現況値, (6)目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (95), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (96), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (97), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for '現状どおり推進' and a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (98), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a text box for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	99	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	暮らしの便利帳・ガイドマップの発行		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ●全市						
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	0人 (換算人数)		0人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	393千円 (うち人件費 0千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民と市が情報を共有できるよう、広報あひこや市ウェブサイトの充実を図るとともに、新聞やテレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用しながら、市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えていきます。			事業目的	市政や市民の暮らしに関する最新情報を提供するため、暮らしの便利帳を作成し市ホームページに掲載する。						
(3) 事業内容	内容	市民や転入者などに市政情報を提供するため、市の行政サービスや公共施設の利用案内などをまとめた「暮らしの便利帳」を作成し、市ホームページに掲載する。			当該年度執行計画	平成28年度に発行した「暮らしの便利帳」を文字データ化し、最新の行政サービスなどに修正して市ホームページに掲載する。 ・作成スケジュール 4月～8月：文字データ化 9月～11月：校正 12月：ホームページに掲載予定						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	暮らしの便利帳を市ホームページに掲載し、多くの市民に活用してもらう。			指標種類	指標	単位	部	想定値	500		
当該年度	暮らしの便利帳を市ホームページに掲載し、多くの市民に活用してもらう。	直接	ホームページアクセス数	部	0	500						
令和3年度	暮らしの便利帳を更新し、多くの市民に活用してもらう。	直接	ホームページアクセス数	部		2,000						
令和4年度	暮らしの便利帳を更新し、多くの市民に活用してもらう。	直接	ホームページアクセス数	部		2,000						
(7) 事業実施上の課題と対応		代替案検討	○有 ○無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			暮らしの便利帳改訂版の作成	0		暮らしの便利帳(ホームページ用作成)パート会計年度(事務補助職員)産休代	393		暮らしの便利帳(ホームページ用更新)		暮らしの便利帳(ホームページ用更新)	
		予算(決算)額	合計	0	合計	393	合計	0	合計	0		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
	一般財源		0		393		0		0			
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)		0		0		0		0			
	正職員人件費		0		0		0		0			
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0			
	臨時職員賃金額		0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		0		393		0		0			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		0千円/部		0.79千円/部								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市政や市民の暮らしに関する様々な情報を正確に伝えるためには、速やかに情報を提供できるインターネットで情報を提供することが重要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 特になし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		環境に配慮した紙を使用して発行する				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(部)	目標値(b)(部)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成				
	0	500	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(部)	達成率(%) (f/b)×100	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	削減の内容		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
	393	△393	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 ■⑦その他 □④民間委託		<超過理由等>					
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	127.23	部	費用単位	10万円	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1370	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	男女共同参画プラン進行管理業務		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課							
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市										
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数) 0.3人										
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,255千円		当該(開始)年度	当初	4,661千円 (うち人件費 2,610千円)		変更後	千円 (うち人件費 千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	42001	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名) 男女共同参画プラン (第2次)								
(2) 目的	施策目的・展開方向	固定的な性別役割分担の意識や社会慣行の解消を促し、職場や地域、学校、家庭など社会のあらゆる分野で男女が平等に参画できるよう、事業者・自治会などへの働きかけや講演会・講座の開催、情報紙の発行などの啓発活動を充実します。			事業目的	男女共同参画社会を実現するために、「我孫子市第3次男女共同参画プラン」に基づき、事業を進行管理し、全庁的な組織である推進本部と市民や関係団体や学識経験者をメンバーとする審議会を運営する。										
(3) 事業内容	内容	○ 男女共同参画プラン推進本部において「我孫子市第3次男女共同参画プラン」計上事業の進行管理を行う。幹事会を開催し、推進本部の会議に付する事業の検討及び調整を行う。 ○ 男女共同参画審議会を開催し、市の方針に対する幅広い意見や専門的意見を聴く。			当該年度執行計画	○プラン進行管理 ・4月～5月：事業実績把握(庁内調査)・10月：幹事会の開催・10月、2月：審議会開催 ・2月：推進本部会議開催・11月：実施計画計上事業実績報告の公表(ホームページ)										
		当該年度活動結果指標	実施計画計上事業数	単位	件	想定値	77		実績値							
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値						
当該年度	我孫子市第3次男女共同参画プランに位置付けられた施策を確実に実施する				直接	我孫子市第3次男女共同参画プラン計上事業の実施率		%	85	100						
令和3年度	我孫子市第3次男女共同参画プランに位置付けられた施策を確実に実施する				直接	我孫子市第3次男女共同参画プラン計上事業の実施率		%		100						
令和4年度	我孫子市第3次男女共同参画プランに位置付けられた施策を確実に実施する				直接	我孫子市第3次男女共同参画プラン計上事業の実施率		%		100						
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無										
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			男女共同参画審議会委員報酬 普通旅費 研修旅費 研修負担金	70 2 2 2		男女共同参画審議会委員報酬	70				男女共同参画審議会委員報酬	70			男女共同参画審議会委員報酬	70
			男女共同参画業務を行う2号嘱託職員 2,534千円×0.8	2,027		男女共同参画業務を行う パート会計年度(事務補助職員) 2,476千円×0.8	1,981				男女共同参画業務を行う パート会計年度(事務補助職員) 2,476千円×0.8	1,981			男女共同参画業務を行う パート会計年度(事務補助職員) 2,476千円×0.8	1,981
		予算(決算)額	合計	2,103	合計	2,051	合計	2,051	合計	2,051						
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
	一般財源		2,103		2,051		2,051		2,051		2,051		2,051			
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.35		0.3		0.35		0.35		0.35		0.35			
	正職員人件費		3,080		2,610		3,045		3,045		3,045		3,045			
	嘱託職員報酬額		2,032		0		1,981		1,981		1,981		1,981			
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		5,183		4,661		5,096		5,096		5,096		5,096			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	61.7千円/件		60.53千円/件													

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	我孫子市男女共同参画条例第10条において、男女共同参画に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、男女共同参画の推進に関する基本的な計画を策定することとしている。本計画に基づき男女共同参画を推進するためには計画の進行管理は必要である。 また、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に定める市町村計画として策定した市女性活躍推進計画に基づき、本市における女性活躍を推進するため同計画の進行管理は必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>						○要 ○不要	
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討	
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容> なし		男女共同参画審議会に市民を登用している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	85	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
10.07										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	2.15	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100				

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1374	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	男女共同参画啓発事業の実施		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課					
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市								
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.25人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	1,883千円		当該(開始)年度	(当初)	3,335千円 (うち人件費 2,175千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	42001	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	固定的な性別役割分担の意識や社会慣行の解消を促し、職場や地域、学校、家庭など社会のあらゆる分野で男女が平等に参画できるよう、事業者・自治会などへの働きかけや講演会・講座の開催、情報紙の発行などの啓発活動を充実します。			事業目的	男女平等意識の形成と社会制度・慣習を見直す契機とする。								
(3) 事業内容	内容	講演会の実施や情報紙の発行、またSNSを通して市民に男女共同参画社会づくりへの認識を広めるとともに市民の理解を深める。			当該年度執行計画	○講演会 ・6月：講演会実施（市主催） ・10月：講演会実施（市民団体と共催） ○情報紙 ・発行：1月～2月 ・配布：公共施設、商業施設等に配置する。								
		当該年度活動結果指標	発行部数	単位	部	想定値	2,000		実績値					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	多くの市民に情報紙を読んでもらい、男女共同参画の必要性を理解してもらう				直接	情報紙の発行部数		部	2,000	2,000				
令和3年度	多くの市民に情報紙を読んでもらい、男女共同参画の必要性を理解してもらう				直接	情報紙の発行部数		部		2,000				
令和4年度	多くの市民に情報紙を読んでもらい、男女共同参画の必要性を理解してもらう				直接	情報紙の発行部数		部		2,000				
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		講師報償費	110	講師報償費	110	講師報償費	110	講師報償費	110	講師報償費	110	講師報償費	110	
		消耗品費	65	消耗品費	50	消耗品費	50	消耗品費	50	消耗品費	50	消耗品費	50	
		食糧費	2	食糧費	2	食糧費	2	食糧費	2	食糧費	2	食糧費	2	
保険料	2	保険料	3	保険料	3	保険料	3	保険料	3	保険料	3			
男女共同参画情報紙作成業務委託料	709	男女共同参画情報紙作成業務委託料	500	男女共同参画情報紙作成業務委託料	500	男女共同参画情報紙作成業務委託料	500	男女共同参画情報紙作成業務委託料	500	男女共同参画情報紙作成業務委託料	500			
男女共同参画業務を行う2号嘱託職員	507	男女共同参画業務を行うパート会計年度(事務補助職員)	495	男女共同参画業務を行うパート会計年度(事務補助職員)	495	男女共同参画業務を行うパート会計年度(事務補助職員)	495	男女共同参画業務を行うパート会計年度(事務補助職員)	495	男女共同参画業務を行うパート会計年度(事務補助職員)	495			
予算(決算)額	合計		1,395	合計		1,160	合計		1,160	合計		1,160		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%		
	一般財源			1,395			1,160			1,160				
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)			0.3			0.25			0.2				
	正職員人件費			2,640			2,175			1,740				
	嘱託職員報酬額			509			495			495				
	臨時職員賃金額			0			0			0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			4,035			3,335			2,900			2,900		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			0.04千円/部			1.67千円/部								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	管理的職業従事者に占める割合や子育て期における男性の家事・育児時間は国際的に見て低い水準にある。また、市民アンケートにおいても満足度が低い状況にあるため、男女共同参画にかかる啓発事業は必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討	
	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容>なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(部)	目標値(b)(部)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	2,000	2,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(部)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	(g/c)×100		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		改善検討	
	59.97	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	(h/e)×100 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1822	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	シティプロモーションの推進		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	総務部・秘書広報課					
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ●全市								
	⑤事業期間	平成31年度 ~			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		1.35人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	26,801千円 (うち人件費 11,745千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81104	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	市の知名度やイメージの向上を図るとともに、市民の誇りと愛着心を高めるため、市民や団体などから収集した市のさまざまな魅力を全国に向けて積極的に発信するなど、シティセールスの視点による情報発信力を強化します。			事業目的	市のイメージアップや認知度の向上、情報に接触する機会を増やし、交流人口の拡大や移住定住を促進するためシティプロモーション事業を展開し、選ばれたまちを目指す。								
(3) 事業内容	内容	手賀沼の豊かな自然環境やイベント、子育て支援などの施策をテレビやラジオなどのメディア、観光や商業施設などを活用し、東京圏（東京・千葉・埼玉・神奈川）と茨城県を中心としたエリアでのプロモーション事業を展開する。また、子育て世代や移住定住を検討している若い世代、都市エリアなどターゲットを絞ったプロモーション事業もあわせて展開する。			当該年度執行計画	・県内外へ向けたプロモーション事業 ・テレビ番組を活用した事業（イベント情報等の発信）：通年 ・FM・AMラジオを活用した事業（子育て施策等の発信）：通年 ○ターゲットを絞ったプロモーション事業 ・若い女性の働く企業・団体向けの情報誌への広告掲載：9月								
		当該年度活動結果指標	シティセールス動画へのアクセス数	単位	回	想定値	35,000		実績値					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	多くの子育て世代（若い世代）に「我孫子が子育てしやすいまち」としてのイメージを定着させる。				直接	シティセールス動画へのアクセス数		回	19,822	35,000				
令和3年度	多くの子育て世代（若い世代）に「我孫子が子育てしやすいまち」としてのイメージを定着させる。				直接	シティセールス動画へのアクセス数		回		40,000				
令和4年度	多くの子育て世代（若い世代）に「我孫子が子育てしやすいまち」としてのイメージを定着させる。				直接	シティセールス動画へのアクセス数		回		40,000				
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		* 普通旅費	67	* 普通旅費	29	* 普通旅費	29	* 普通旅費	29	* 普通旅費	29			
		* 研修旅費	10	* 研修旅費	12	* 研修旅費	12	* 研修旅費	12	* 研修旅費	12			
		* 消耗品費※流用△23	813	* 消耗品費	318	* 消耗品費	318	* 消耗品費	318	* 消耗品費	318			
* 印刷製本費 (ABIROAD)	503	* 印刷製本費 (ABIROAD)	1,595	* 広告料 (シティリビング)	2,431	* 広告料 (シティリビング)	2,431	* 広告料 (シティリビング)	2,431					
* 印刷製本費 (イベント装飾具)	35	* 印刷製本費 (イベント装飾具)	2,431	* 手数料	14	* 手数料	14	* 手数料	14					
* 広告料 (アットリンクビジョン)	900	* 委託料 (地上波テレビPR、FM・AMラジオCM放送、ブックカバー・しおり)	10,054	* 委託料 (地上波テレビPR、FM・AMラジオCM放送)	7,975	* 委託料 (地上波テレビPR、FM・AMラジオCM放送)	7,975	* 委託料 (地上波テレビPR、FM・AMラジオCM放送)	7,975					
* 広告料 (JCOM)	1,308	* 備品購入費	33	* 備品購入費	33	* 備品購入費	33	* 備品購入費	33					
* 手数料	11	* 負担金 (日本広報協会)	42	* 負担金 (日本広報協会)	42	* 負担金 (日本広報協会)	42	* 負担金 (日本広報協会)	42					
* 委託料 (地上波テレビPR) ※流用△5	3,995	* 行財政情報発信サービス使用料	528	* 行財政情報発信サービス使用料	528	* 行財政情報発信サービス使用料	528	* 行財政情報発信サービス使用料	528					
* 委託料 (ラジオ)	3,978													
* 委託料 (移住定住PR冊子)	6,243													
* 備品購入費	213													
* 負担金 (日本広報協会)	42													
* 行財政情報発信サービス使用料	524													
* 報償費※流用23	23													
* 有料道路・駐車場使用料※流用5	5													
予算(決算)額	合計		18,670	合計		15,056	合計		11,382	合計		11,382		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	50%	8,482	補助率	50%	2,134	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			10,188			12,922			11,382			11,382	
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.45		1.35		1.35		1.35						
	正職員人件費	12,760		11,745		11,745		11,745						
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0						
	臨時職員賃金額	0		0		0		0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	31,430		26,801		23,127		23,127							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0.9千円/回		0.77千円/回											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	人口減少や少子高齢化、若い世代の減少が進むなか、シティプロモーション事業を展開してきた。多くの自治体がシティプロモーション事業を実施している状況を踏まえ、市の魅力の認知度向上やイメージアップを図るためには、多様なメディアなどを活用した情報発信を継続的に実施する必要がある。また、より効果的に他自治体との差別化を図るため、ターゲットを絞ったシティプロモーション事業を展開する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由>				○要 ○不要		
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>						
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>				市民や団体などから情報収集している。番組出演など市民や団体の協力を得たPR活動を実施している。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>				良好な自然環境である手賀沼をPRしている。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック				達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	19,822	35,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である				実績値(f)(回)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託				実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>				<超過理由等>				
14.73											
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	130.59	単位 費用単位 回	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2114), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for (1) 事業が必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定, (6) 効率性, and (7) 目標値の実現.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status legend (現状, 拡充, 縮小, etc.) and a table for comments and improvement strategies.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (2115), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for '○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)'.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (2241), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing project details, objectives, content, and a detailed budget breakdown by fiscal year (Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, Reiwa 4).

Main body table (2. 事業の評価 (DO+CHECK)) containing evaluation criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency, with checkboxes and justification fields.

Table (3. 事後評価) for post-project evaluation, including status (progress, expansion, etc.) and a field for evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2262), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.